(別添資料1)

事業所名 作成日 R7 キッズガーデン追浜教室 年 4 月 1 日 障害をもつ子どもたちの未来に安定した生活を提供し、ご家族の不安を安心に変えたい 法人(事業所)理念 そうした取り組みにより、地域社会へ貢献する できる力を一緒に育て、笑顔と成長を応援する ~ お子さま一人ひとりに向き合い、好きや得意を伸ばすことで自己肯定感を育む療育を行います。 支援方針 また、保護者の皆さまのご不安にも寄り添いながら、一緒に環境を整えます。 営業日 月曜日から土曜日、祝日、GW、夏季休暇などの長期休暇 休業日 日曜日、12月31日~1月3日、8月13日~15日 営業時間 平日 11時~19時、土曜日·祝日·学校休業日 10時~16時 送迎実施の有無 あり 要相談 支援内容 お子さまが健やかに成長し、日常生活の中で自立できるよう、健康管理や生活習慣の定着をサポートします。 1. 健康管理の支援 基本的な生活リズムの安定 規則正しい生活習慣を身につけるために、活動の合間に適度な休憩を取り、心身のバランスを整えます。 ・体調管理と自己認識のサポート 体調の変化に気づき、自分で「暑い・寒い」「疲れた」などを伝えられるように、日々の声かけを大切にします。 食事や水分補給の意識づけ 「食べることの大切さ」や「適切な水分補給」の習慣を身につけるための声かけや支援を行います。 飲料水は、ウォーターサーバーを利用します。 2. 生活習慣の支援 身の回りのことを自分でできる力を育みます 手洗いうがい、歯みがきなどの衛生習慣を身につけます。 自分の持ち物を整理整頓する習慣を養います。 靴をそろえる、衣類の着脱など、日常生活のスキルを身につけます。 自立に向けたサポート 「できること」を増やし、達成感を積み重ねることで自己肯定感を高めます。 健康·生活 スモールステップで学び、無理なく習慣化できるように支援します。 自分の気持ちを伝えながら、周囲と協力して行動する力を育みます。 3. 安心して過ごせる環境づくり 個々のペースに合わせたサポート お子さま一人ひとりの特性を理解し、無理のない範囲で自立できるよう支援します。 リラックスできる時間の確保 学校帰りの疲れを考慮し、遊びやリラックスの時間を適宜取り入れます。 ご家庭との連携 生活習慣や健康面での課題を共有し、家庭と連携しながらお子さまの成長を支えます。 お子さまが安心して過ごしながら、少しずつ自立へ向かうためのサポートを大切にしています。 お子さまが楽しく体を動かし、運動能力や感覚統合の発達を促す支援を行います。日常生活の中で必要な動作をスムーズに行えるよう、遊びや運動を通じて経験を積み重ねます。 1. 運動能力の向上をサポート ○基礎的な体力づくり 屋内外での運動遊びや軽いエクササイズを通じて、持久力や筋力を育みます。 ストレッチや体操を取り入れ、柔軟性を高めます。 協調運動を練習(手足を同時に使う動作を身につける)します。 ボール遊びやなわとびを通じて、バランス感覚やタイミングの取り方を学びます。 サーキット運動(障害物を乗り越える、平均台を渡るなど)で、全身の協調性を育てます。 〇日常動作のスムーズ化 ・歩く・走る・跳ぶ・しゃがむといった基本動作を練習し、転びにくい体の使い方を身につけます。 ・はしやスプーンの使い方、ボタンを留める練習など、細かい手の動きをトレーニングします。 2. 感覚統合を促す支援 〇バランス感覚の向上 ・トランポリンやバランスボールを使って、身体の動きをコントロールする力を養います。 ○触覚・固有感覚へのアプローチ 運動 · 感覚 砂遊びや粘土遊び、感触遊びを取り入れ、さまざまな感覚に慣れる機会を作ります。 運動遊びの中で、自分の体の位置や力加減を意識する練習します。 ○リラックスと感覚調整 ハンモックやブランコを活用し、揺れの感覚を楽しみながら心を落ち着かせる時間を設けます。 ・深呼吸やストレッチを行い、リラックスできる方法を学びます。 3. 楽しみながら体を動かせる環境づくり お子さまが「運動は楽しい!」と感じられるよう、遊びの要素を取り入れながら無理のない範囲で取り組みます。 集団遊びやゲームを通じて、お友だちと一緒に体を動かす楽しさを経験します。 「できた!」という成功体験を積み重ね、自信につなげることを大切にします。 お子さま一人ひとりの発達段階に合わせた運動・感覚支援を行い、日常生活をよりスムーズに送れるようサポートしていきます。 お子さまが自分の考えを整理し、適切な行動ができるよう、認知能力や行動のコントロールを育む支援を行います。学習の基礎となる力や、状況に応じた行動をとる力を養い、生活や学校生活の中で自信を 持って過ごせるようサポートします。 |1. 認知機能の発達をサポート 〇注意力:集中力の向上 ・短時間で集中して取り組める課題(パズル・カードゲーム・迷路遊びなど)を取り入れ、集中力を育てます。 学習支援では、視覚的に分かりやすい教材を活用し、興味を引きながら学べる環境を整えます。 ○記憶力・理解力の強化 絵カードやストーリーを使い、情報を整理して記憶する練習を行います。 認知:行動 ・「何が起こったか」「次に何をするか」を考える活動を通じて、物事の流れを理解する力を育てます。 ○問題解決力の向上 ·「どうすればいいかな?」と問いかけながら、一緒に解決策を考える習慣をつけます。 ·ロールプレイを通じて、さまざまな場面での適切な対応を学びます。 2. 行動のコントロールをサポート ○感情のコントロール 気持ちを言葉で表現できるよう、「今どんな気持ち?」と問いかけ、感情を整理する練習します。 気持ちを落ち着かせる方法(深呼吸・クールダウンの時間など)を一緒に学びます。 ○自己管理の習慣づくり 目標を決めて取り組み、「できた!」という達成感を味わえるよう支援します。 予定やルールを視覚的に示し、次にやるべきことを分かりやすく伝えます。 ○適切な行動選択の支援 ・「こういうときはどうする?」と考える機会を作り、自分で適切な行動を選べるよう促します。 ・ルールを守ることの大切さを理解し、場面に応じた行動を学びます。 3. 学習や日常生活への応用 学習支援を通じて、考える力や理解する力を伸ばし、学校生活への適応をサポートします。 ・お友だちとの関わりの中で、順番を守る・譲り合うなどの社会的スキルを身につけます。 本 成功体験を積み重ね、自信を持って行動できるよう支援します。 お子さまが自分の考えを整理し、落ち着いて行動できるよう、一人ひとりに合った方法で支援していきます。 支 援

お子さまが言葉を使って自分の思いや考えを伝え、他者と円滑にコミュニケーションを取れるよう支援します。また、英会話療育を取り入れることで、言語スキルの向上だけでなく、異文化理解やグローバルな視 野を育むことを目指します 1. 言葉の発達を促進する支援 ○日本語・英語の語彙力を増やす ・日常的な会話や遊びを通じて、語彙力を豊かにし、日本語と英語の両方の言葉を覚える機会を作る ・英会話療育では、英語の基本的なフレーズや単語を自然な形で学べるよう、歌やゲームを取り入れたアプローチを実施 ○言葉の理解力向上 ・絵本やストーリーを通じて、言葉の意味や文脈を理解する力を育てる ・英会話の中で使われる基本的なフレーズや文法も繰り返し学び、自然に習得できるよう支援する ○文章の構成力を育む 日本語・英語の両方で簡単な文章を作成し、自分の考えを伝える力を育てます。例えば、簡単な自己紹介を日本語と英語で練習し、自己表現の力を高めます。 2. コミュニケーションスキルの向上 感情や意見を伝える力の育成 「嬉しい」「悲しい」「ありがとう」など、感情や意見を言葉で表現する練習を行い、日本語と英語の両方で感情を表現できるよう支援します。 英会話療育の一環として、基本的な感情表現を英語で学び、異文化の表現方法にも触れる機会を設けます。 ○対話と応答の練習 日本語と英語を交えた会話練習を通じて、順番を守りながら適切に応答する力を育てます。お互いの言葉を理解し合い、反応する方法を学びます。 ・英語で簡単な質問をし、答える練習を通じて、自己表現力と理解力を高めます。 言語 ○社会的スキルの強化 コミュニケーション グループ活動や遊びを通じて、友達との協力や助け合いの大切さを学びます。英語を使って、友達とコミュニケーションを取る練習も行い、異文化交流の感覚を育てます。 ・ドッグセラピー: 犬と接する中で、日常のストレスの緩和や動物との接し方を学びます。 3. 英会話療育の取り組み ○遊びを通じた英会話の導入 歌、ダンス、ゲームなど、楽しい活動を通じて英語を自然に覚えます。簡単な英語の歌やフレーズを使いながら、お子さまが楽しく英会話を学べるよう工夫します。 「Hello!」「Good morning!」といった挨拶や、色、数字、動物名などの基本単語を楽しく学びます。 ○文化的な違いを学ぶ ・英語を使うだけでなく、他国の文化や習慣についても触れ、グローバルな視点を育てます。異文化理解を深めるための簡単な英語での会話や視覚的教材(絵本、ビデオなど)を活用します。 4. 非言語コミュニケーションの強化 ○身振り手振りや表情を使ったコミュニケーション 言葉がうまく出ない時でも、ジェスチャーや表情を使って自分の気持ちを伝える練習を行います。 英会話療育でも、視覚的なヒント(イラストやカード)を使って、非言語的コミュニケーションの力を高めます。 |日本語・英語を楽しく無理なく言語スキルを育んでいきます。コミュニケーションを通じて、自分の考えを表現し、他者との関係を築ける力を育成します。 お子さまが他者との関わりを楽しみ、適切な社会的行動を学べるよう、社会性を育む支援を行います。友達との協力や、周りの人とのコミュニケーションを通じて、他者を尊重し、社会のルールを理解する力を 育成します。 1. 友達との関わり方を学ぶ 〇挨拶やお礼の言葉を学ぶ ・「おはよう」「ありがとう」「ごめんね」など、基本的な挨拶や礼儀を身につける練習を行う 日常的な場面で使える言葉を学び、他者との円滑なコミュニケーションを取れるよう支援する 〇共感力の育成 他者の気持ちを理解し、共感する力を育てます。お友達が困っているときにはどうするべきか、楽しいときはどんなふうに共有するかを学ぶ 物語やロールプレイを通じて、感情を理解し、適切な反応をする方法を学ぶ 2. グループ活動を通じた協力と共感 ○協力して遊ぶ楽しさを学ぶ グループでの活動やチームワークを通じて、協力することの大切さを学びます。共同で課題を解決したり、仲間と協力して遊んだりする中で、社会性を育てる 競争の中でも、勝ち負けを受け入れ、仲間を尊重する気持ちを育てる 〇役割分担を学ぶ ○ 役部カニュース ・グループでの遊びや活動を通じて、自分の役割を理解し、他者と協力して進める方法を学ぶ ・「順番を待つ」「誰かと一緒に助け合う」など、集団の中で自分の行動を調整する力を養う 3. 社会的ルールやマナーの理解 ○順番やルールを守る大切さを学ぶ 一ムや日常の活動を通じて、順番を守ったり、ルールを守ることの重要性を学びます。 ·「待つ」ことの大切さを実感し、感情をコントロールする方法を身につけます。 〇公共の場でのマナーを学ぶ お店や公園、学校など、公共の場で守るべきマナーを実践し、周りの人を尊重する態度を養います。 人間関係 お友達や大人との関わりを通じて、適切な態度を学び、社会生活の中での自信を持てるようサポートします。 社会性 4. 異なる価値観を受け入れる力 多様性を尊重する 様々な背景や性格を持つお友達と関わりながら、異なる価値観を尊重する力を育てます。 英会話療育などを通じて、文化や言語の違いを学び、異文化への理解を深めます。 お互いの違いを受け入れ、尊重する態度を自然に身につけます。 5. 感情のコントロールと自己主張 ○感情をうまく伝える方法を学ぶ 怒りや悲しみなどの感情を適切に伝え、自己主張できる方法を学びます。 感情をコントロールするための技術(深呼吸、冷静に考えるなど)を実践し、他者との衝突を避ける方法を身につけます。 ○問題解決力の向上 ・日常の場面を想定した課題を提示し、自分で考え、解決策を見つけるトレーニングを実施・グループ活動を通じて、他者と協力しながら課題を解決する力を養います。 一度の失敗であきらめるのではなく、別の方法を試すことで、柔軟な思考力と粘り強さを身に着けることを目指します。 ・学んだ問題解決の方法を、実際の生活や学校生活の中で生かせるように、具体的な場面を想定した支援を行います。 お友達との間で生じた小さな問題を解決するための方法を学びます。例えば、意見の違いを尊重しながら解決策を考える方法を実践します。 お子さまが他者との関係を楽しみ、社会での適切な行動を学べるよう支援を行います。友達との関わりや社会的なルールを学びながら、社会で自立して生きる力を育んでいきます。 お子さまの成長を支えるために、ご家族へのサポートも大切にしています。 お子さまが安心して日々を過ごせるよう、ご家庭と連携しながらご支援します。 お子さまの成長に合わせて、小学校から中学校などの進学についてスムーズな移 行をサポートします。 1. 家庭でのかかわり方のアドバイス 1. 生活スキルの向上 お子さまの発達や特性に合わせた関わり方について、一緒に考えながら具体的なアドバ 小学校生活に必要な基本スキル(着替え、持ち物の管理、集団行動の時間の イスを行います。例えば、生活習慣のサポート方法や遊びを通じた学びの促進など、日常 意識など)を遊びを交えながら楽しく学びます。 の中で無理なく取り入れられる工夫をお伝えします。 2. コミュニケーションカの育成 2. 定期的な面談・相談支援 先生やお友達とのやり取りを練習し、自信を持って話せるようにサポートします。 お子さまの成長や日々の様子を定期的にご報告し、ご家族のご不安やお悩みに寄り 言葉使いだけではなく、表情やジェスチャーの使い方も学びます。 添ったサポートを行います。「どんな風に接すればいいのかわからない」「将来が心配」と 3. 学習の土台つくり いった不安にも専門スタッフが丁寧にお応えします。 ひらがな、数字、簡単なルール理解など、小学校の授業にスムーズにはいれるよ 3. 兄弟姉妹への配慮 うに準備します。楽しい教材やゲームを活用し、興味を引き出しながら学びます。 ご兄弟や姉妹がいるご家庭に対しても、かかわり方や心のケアについてサポートを行い 4. 環境の変化への適応サポート 新しい環境に不安を感じるお子さまが、少しずつ慣れていけるよう、見通しを持つ 家族支援 移行支援 ます。ご兄弟が安心して過ごせる環境を整え、ご家族全員が穏やかに過ごせるようお手 伝いします。 たスケジュール管理を行います。必要に応じて学校見学への同行も行います。 保護者同士の交流の場の提供 5. 保護者さまへのサポ 同じような悩みを持つ保護者同士が気軽に話せる機会をつくり、情報交換や励まし合い お子さまの成長の様子を定期的にご報告し、家庭でできるサポート方法について ができる場を提供します。「自分ひとりだけじゃない」と思えることで、気持ちが楽になること も一緒に考えていきます。個別療育でのご見学時の面談などご利用できます。 もあります。 5. 福祉制度や支援サービスの情報 利用できる支援制度やサービスについて、わかりやすくご案内します。受給者証の手続 きや公的サービスの活用方法などもサポートします。

子どもたちの成長を支えるために、地域支援・地域連携を重視したプログラムを提供して お子さまにより良い支援を提供するため、職員のスキルアップと専門性の向上を大 切にしています。常に最新の知識と技術を学びながら、質の高い支援を提供できる 1. 学校・保育園・幼稚園との連携 よう努めています。 学校や幼稚園・保育園と定期的に情報共有を行い、子どもたちの成長を一貫して支援で 1. 定期的な研修・勉強会の実施 きる体制を整えます。また、先生と支援員との連携を強化し、学校生活とのスムーズな接 職員一人ひとりが専門的な知識を深め、実践に活かせるよう、定期的な研修や 続を図ります 勉強会を実施します。その一つにLITALICOが提供する研修教材を導入していま 2. 地域の専門機関との連携 医療機関や福祉施設、相談支援事業所などと連携し、お子さまに必要な支援をスムー ・発達支援に関する最新の知識や支援方法を学習します。 ズに受け取れるようサポートします。また、保護者の相談窓口としても機能し、安心して子 実践的なケーススタディを通じた対応力の向上を目指します。 ・ LITALICOの講師による講習会を受講します。 2. 資格取得やスキルアップの支援 |育てができる環境を整えます。 3. 地域イベントへの参加 地域のお祭りやイベント、交流会などに積極的に参加し、お子さまが地域社会とのつな 職員が専門資格を取得したり、スキルアップできるよう、学びの機会を積極的に がりを実感できる機会を作ります。 提供しています。 資格取得をサポート 4. 地域の皆さまへの理解促進 地元の大学生やシニア層のボランティアを募り、学習支援や遊びのサポートを行います。世代を超えた交流を通じて、子どもたちが多様な価値観に触れられる機会を提供し ・セミナーや研修会への参加を促進します。 ・実践経験を積みながら学べる環境づくりに努めます。 3. チームワークの強化 ます。 職員同士が連携し、お子さま一人ひとりに合った支援ができるよう、定期的なミー 5. 地域資源の活用 近隣の公園、図書館、公共施設を活用し、施設内だけでなく地域全体をフィールドとし ティングや情報共有を行います。 地域支援·地域連携 た活動を実施します。地域資源を活かしたプログラムにより、子どもたちの社会適応力を 職員の質の向上 ・職員間の意見交換の場を設け、支援の質を向上します。 事例検討会を通じて支援方法を見直し、改善します。 育みます 6. 企業・地域団体との協力 ・ベテラン職員によるフォロ一体制の強化します。 地域の企業と連携し、職場見学や体験学習の機会を提供することで、将来の社会参 4. 職員の働きやすい環境づくり 加への意識を高めます。また、地域の就労支援事業所でのお仕事体験なども行います。 職員がやりがいを持って働ける環境を整えることで、より良い支援につなげていま 放課後等デイサービスの役割は、単に施設内での支援にとどまらず、地域全体で子ども たちを育む環境を作ることにあります。当教室では、地域支援・地域連携を通じて、子ども ・相談しやすい職場環境を整備します。 たちが安心して成長できる社会を実現するための取り組みを続けていきます。 ワークライフバランスの充実を図ります。 ・働く職員同士が互いに支え合う文化を醸成します。 ・福利厚生制度を充実します。 職員の職場満足度と成長がお子さまへのより良い支援につながると考えています。 今後も、職員一人ひとりがスキルを磨きながら、安心して成長できる環境を提供し ていきます。 年間を通して、楽しみながら成長できる行事を計画しています。季節を感じられるイベントや、日々の学びを活かせる機会を大切にし、お子さまが「できた!」という達成感を味わえるよう支援します。 1. 季節の行事 春:お花見・遠足(自然の中で体を動かし、季節の変化を感じる) ・冬:クリスマス会・お正月遊び(文化や伝統に触れながら、楽しい思い出を作る) 2. 成長を感じられるイベント 2. 放送を認められる。 ・お誕生日会(みんなでお祝いし、自己肯定感を育む) ・制作発表会(絵や工作を展示し、お子さまの表現力を引き出す) 発達を振り返る交流会(お子さまの成長を共有し、保護者の方と一緒に喜ぶ機会を設ける) 主な行事等 3. 社会性を育む行事 地域交流イベント(近隣の方との交流を通じて、社会性を養う) ・遠足やお買い物体験(公共の場でのマナーやルールを学ぶ) ・工場見学(公共の場でのマナーやルールを学ぶ、ものづくりの楽しさを学ぶ) 就労支援事業所での職業体験(ものづくりの楽しさを学ぶ) お子さま一人ひとりのペースを大切にしながら、行事を通じて「楽しい!」と感じられる経験を増やし、自信につなげていきます。